

# オミクロン株対応ワクチン接種について

国は、新型コロナウイルスの従来株とオミクロン株 (BA.1) に対応する2価ワクチン (オミクロン株対応ワクチン) を使用した追加接種を実施する方針を発表しました。市では、医療機関との調整など、必要な準備を行い、10月1日(土)から、オミクロン株対応ワクチン接種を開始する予定です。

接種対象者は、1・2回目接種が完了している12歳以上のす

べての方となる見込みです。接種は、重症化リスクが高い方などから、順次行います。

国が接種間隔やワクチン供給量などを示し、接種券の配付時期や予約方法などを決定し、広報うらやすや市ホームページなどでお知らせします。

## 対象者別の接種開始時期の目安

	9月30日(金)まで	10月1日(土)から	10月15日(土)から
① 1・2回目接種対象者で未接種の方	従来型ワクチンによる初回接種を受けられます		
② 4回目接種対象者で未接種の方 (60歳以上の方、18歳以上の基礎疾患のある方、医療従事者など)	従来型ワクチンによる4回目接種を受けられます	オミクロン株対応ワクチンによる4回目接種を受けられます	
③ 3回目接種対象者で未接種の方	従来型ワクチンによる3回目接種を受けられます		オミクロン株対応ワクチンによる3回目接種を受けられます
④ 3回目接種終了者で②の4回目接種の対象でない方			3回目接種から必要な接種間隔を経過した方から、オミクロン株対応ワクチンによる4回目接種を受けられます
⑤ 4回目接種終了者			4回目接種から必要な接種間隔を経過した方から、オミクロン株対応ワクチンによる5回目接種を受けられます

問 新型コロナウイルスワクチンコールセンター ☎0120・151・670

ID 1037423

### 8月23日 斎場増築棟の竣工説明会

告別式などを行わない直葬や家族葬、比較的小規模な葬儀など、多様化する葬儀需要に対応するため、30人規模の式場が新たに整備され、7月29日に完成しました。市長は「多様化する葬儀のニーズに、市として応えていきたい」と述べました。当該施設については、今後備品などを整え、10月中旬ごろに運用開始を予定しています。



### 8月28日 三番瀬海岸親水施設 オープニングセレモニー

三番瀬海岸親水施設がオープンし、オープニングセレモニーが行われました。この施設は、三番瀬環境観察館に隣接し、どなたでも利用できる展望デッキと市や学校などの環境学習事業で利用できる階段状の親水護岸からなり、浦安の水辺環境をより身近に感じていただくために設置しました。

セレモニーで内田市長は、「この施設を積極的に活用していただくことで三番瀬の自然を市民の皆さま、子どもたちが身近に感じ、貴重な自然環境を次の世代へと引き継いでくれば」と話しました。

セレモニー終了後は、内覧会とイベントが開催され、堀江中学校科学部の生徒たちが干潟に降りて三番瀬の魅力を堪能していました。



### 8月28日 平和シンポジウム

市民ホールで「平和シンポジウムー私たちが平和のためにできることー」が開催されました。シンポジウムでは、8月7日～10日に長崎に派遣された浦安市平和使節団による平和学習青少年派遣事業の報告や朗読劇、日本に避難してきたウクライナ国籍のホンチャレンコ・タチアナさん、ウリパチョバ・イリーナさんと平和使節団によるトークセッションが行われました。トークセッションでは、タチアナさんとイリーナさんが母国での実体験、避難の状況や日本での生活について話し、参加した方々はお二人の話に聞き入っていました。

今回のシンポジウムの様子は、9月22日から市公式YouTubeチャンネルで動画配信する予定です。ぜひご覧ください。



### 9月3日 浦安アートプロジェクトキックオフイベント

市民プラザで、浦安アートプロジェクトのキックオフイベント、「トークセッション 内田市長、日比野学長 これから何がはじまるんですか?」が開催されました。

浦安アートプロジェクトでは、浦安市と東京藝術大学が協働し、アートによる新たな価値の創出、まちの魅力向上、地域や社会の課題解決のきっかけづくりをしていきます。

プロジェクトの第一弾として開催されたこのキックオフイベントでは、内田市長と東京藝術大学の日比野克彦学長などが、浦安とアートが共創することで創造される未来について話しました。今後、プロジェクトでは、市内に数多く設置されている排水機場に装飾を施していくなど、さまざまなアートを展開していく予定です。